

各位

会社名 東洋機械金属株式会社
 代表者名 代表取締役社長 漆谷 春雄
 (コード番号 6210 東証・大証第1部)
 問合せ先 取締役経理部長 増田 博明
 (TEL. 078 - 942 - 2345)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年4月25日の決算発表時に公表した平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期(連結)の業績予想数値の修正
 【中間期】(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	13,300	870	900	550
今回修正予想(B)	13,405	581	619	412
増減額(B-A)	105	△289	△281	△138
増減率(%)	0.8	△33.2	△31.2	△25.1
前期実績(平成18年9月期)	13,933	1,185	1,203	725

【通期】(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	27,500	1,920	1,980	1,210
今回修正予想(B)	27,400	1,540	1,620	1,010
増減額(B-A)	△100	△380	△360	△200
増減率(%)	△0.4	△19.8	△18.2	△16.5
前期実績(平成19年3月期)	27,323	1,760	1,817	1,052

2. 平成20年3月期(個別)の業績予想数値の修正
 【中間期】(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	13,200	830	860	520
今回修正予想(B)	13,277	554	611	372
増減額(B-A)	77	△276	△249	△148
増減率(%)	0.6	△33.3	△29.0	△28.5
前期実績(平成18年9月期)	13,803	1,063	1,097	661

【通期】(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	27,300	1,840	1,900	1,160
今回修正予想(B)	27,170	1,490	1,570	960
増減額(B-A)	△130	△350	△330	△200
増減率(%)	△0.5	△19.0	△17.4	△17.2
前期実績(平成19年3月期)	27,089	1,651	1,726	1,002

3. 修正の理由

海外を中心に、IT関連需要は堅調に推移し、自動車部品関連でも回復の兆しが見られました。従って、中間期の受注は市場環境の好転を受けて好調な結果となりました。

他方、売上高につきましても、前年度末の受注残が大幅に減少した影響を受けましたが、当中間期の堅調な受注に支えられて、当初予定を確保する見通しです。

損益につきましては、前半3ヵ月の操業度不足に加え、大口需要先を中心とした市場価格が厳しく、さらに、売上債権やたな卸資産等の評価損の積増しなどが影響した結果、当初予定を下回る見通しです。

通期見通しは、新製品シリーズの市場投入や新規地域への営業強化により、受注・売上の確保を図ります。損益につきましては、新製品の原価低減、海外調達品の拡大及び生産性の向上で期後半の改善を図りますが、中間期における利益減少の影響が残る見通しです。

なお、配当につきましては、安定的な配当の維持及び適正な利益還元を基本としており、当初の予想通り(1株当たり中間期末6円、期末6円、年間12円)であります。

(注) 上記の業績予想は発表日現在における将来の見通し、計画の前提となる予測が含まれております。実際の業績は、今後の様々な不確定要因によって記載と異なる可能性があります。